





イベント 日付	入院日		手術前		手術後			退院日		
	入院1日目 月 日()	入院2日目 月 日()	入院2日目 月 日()	入院3日目(術後1日目) 月 日()	入院4日目(術後2日目) 月 日()	入院5日目(術後3日目) 月 日()	入院6日目(術後4日目) 月 日()	入院7日目(術後5日目) 月 日()		
患者目標	手術(治療・検査)前の心身の準備ができる ⇒		バイタルサインが安定している ⇒	発熱がない ⇒	呼吸状態が安定している ⇒	循環動態が安定している ⇒	膀胱留置カテーテルの閉塞がない ⇒	尿の性状に問題がない ⇒	疼痛のコントロールができていない ⇒	合併症を起こさない ⇒
				TUR反応の症状・所見がない ⇒						尿閉の症状・所見がない ⇒
			安静が守られている。術後はベット上安静です。		離床ができる。看護師と一緒に、歩行をおこなっていきます。					排尿障害の症状・所見がない ⇒
				清潔の保持ができる ⇒	日常生活動作ができる ⇒					
					排尿コントロールについて理解できる ⇒	シャワー浴ができる ⇒	自然排尿ができる ⇒			自然排尿ができる ⇒
	手術(治療・検査)の目的が理解できる									
	疼痛コントロールについて理解できる		疼痛コントロールについて理解できる							
	手術について理解できる									
	日常生活の注意点について理解できる									日常生活の注意点について理解できる退院後の生活が理解できる。【水分摂取、アルコール、激しい運動を避ける。便秘を避ける】
	麻酔について理解できる									
治療	内服	眠前にセンナリド錠12mg 2錠を内服します	術前朝テレミンソフト座薬を挿入します							
	注射			点滴(側管) 抗生剤を投与します ⇒						
検査	検体検査			点滴(メイン) ⇒						
	画像・生理・内視鏡			継続的に膀胱内の洗浄を行います ⇒						
食事	朝食		術前補水食	採血があります。						
	昼	常食A		常食A	常食A	常食A	常食A	常食A	常食A	
	夕食	常食A		欠食	常食A	常食A	常食A	常食A	常食A	
看護	検温	1日1回、体温・脈拍・血圧H・血圧L・経皮的動脈酸素飽和度(SPO2)・体重(kg)・身長をみます	1日1回、体温・脈拍・血圧H・血圧L・経皮的動脈酸素飽和度(SPO2)をみます	1日3回(帰室後、帰室1時間後、帰室3時間後)体温・脈拍・血圧H・血圧L・経皮的動脈酸素飽和度(SPO2)をみます	1日1回、体温・脈拍・血圧H・血圧L・経皮的動脈酸素飽和度(SPO2)をみます ⇒				⇒	
	説明・清潔・排泄	術前オリエンテーションを行います								入浴を行います
		入院時オリエンテーションを行います								退院時オリエンテーション
		入浴を行います								退院後、38℃以上の発熱や、濃い血尿があれば、連絡してください。
			術前にテレミンソフト座薬を挿入し、排便後 シャワー浴に入ります					シャワー浴を行います ⇒		水分をしっかりとりください。
	観察・計測	尿管留置を行います(手術室で留置します)			⇒	⇒				
		血栓の予防【間欠的空気圧迫器】を行います								
		褥瘡の予防を行います。定期的に身体の向きを変えます。								
		陰部洗浄を行います				⇒				
		転倒防止ケアを行います				⇒				
清拭を行います					⇒					
食事	食事摂取量(主食)をみます			食事摂取量(主食)をみます ⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	
	食事摂取量(副食)をみます			食事摂取量(副食)をみます ⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	
	尿回数を見ます					尿回数をみます ⇒	⇒	⇒	⇒	
	便回数を見ます			便回数を見ます ⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	
お知らせ	尿量(ml)をみます			⇒	⇒					
	尿道留置カテーテル刺激症状をみます			⇒	⇒					
	血尿(血尿スケール)をみます			⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	
自尿をみます					⇒	⇒	⇒	⇒		